

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本地域出産・子育て情報発信事業
事業主体 (連絡先)	松本地域出産子育て・安心ネットワーク協議会 (松本保健福祉事務所総務課 TEL0263-40-1937)
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	5,035,369円(うち支援金:3,741,000円)

事業内容

1 松本地域出産・子育て安心情報 Web サイトの開設

産科医療体制や小児医療、子育て関連に関する地域全体の情報を、ワンストップで提供できるパソコン・スマートフォン用 Web サイトを開設した。

また、圏域内の全妊婦に配布している「共通診療ノート」をあわせて改訂。Web サイトの情報や QR コードを掲載し、共通診療ノートをサイトの周知媒体として活用するなど、パソコン等とあわせて活用できるよう作成した。

Web サイトとノートが相互に補完することで、妊婦にとって、より便利で効果的な情報の発信を行った。

2 インターネットを活用した公開講座の開催

毎年松本市内で開催している公開講座について、松本市の主会場のほかに塩尻会場を設け、会場間をインターネットで結び映像や音声を双方向で共有する同時複数会場方式で開催した。

また新たな試みとして講演の前にマタニティヨガなどの妊産婦向けの体験イベントを行った。



【松本地域出産・子育て安心情報 Web サイト】

事業効果

①情報発信するための専用 Web サイトを開設したことにより、住民が松本地域全体の「信頼性の高い」「最新の」出産・子育て情報をいつでも閲覧できる体制を構築することができた。サイト閲覧数も専用サイト開設前と比べて約5倍となるなど、早くも効果が表れている。

②インターネットでリアルタイム中継することにより、公開講座を松本市の主会場と塩尻会場の2か所で同時開催を行った。このことにより従来、参加者が少なかった塩尻市の住民が参加する機会の確保につなげることができたとともに、結果として全体で前年比20%増の参加者を確保することができた。

今後の取り組み

今後も Web サイトを活用した情報提供に継続して取り組みとともに、情報の内容についてもより妊産婦等地域住民に役立つようなものとなるよう充実を図っていく。

また、来年度以降は年々厳しさを増している産科・小児科医療を取り巻く現状や、仕事としての魅力についての情報を発信し、出産・子育て環境の維持向上を図っていきたい。

【目標・ねらい】

①産科・小児科医療などに関する「地域全体」の情報をワンストップで提供できる仕組みの構築

②インターネット中継により公開講座を複数会場で開催し、より多くの地域住民が参加できる機会を確保することにより、子を産み育てることの安心感を醸成する

※自己評価【B】

【理由】地域住民等の幅広い意見を取り入れること等により、効果的な情報発信を行った。また、今後継続して情報発信を行っていく体制を構築することができた。